



# 藤岡中央高校通信 HIBIKI

## vol.2

### 2024.7.16発行

発行元 群馬県立藤岡中央高等学校 地域連携部 ひびき係  
 所在地 〒375-0015 群馬県藤岡市中栗須909番地 TEL 0274-24-6660 FAX0274-24-6661  
 URL <https://fityouu-hs.gsn.ed.jp/> E-mail [fujityu-hs@edu-g.gsn.ed.jp](mailto:fujityu-hs@edu-g.gsn.ed.jp)

群馬県立  
藤岡中央  
高等学校  
全日制

## 夏の序盤，文化部も運動部も大いに健闘しました

### ■6/1(土)～2(日)なぎなた部が関東大会に出場しました

6月1日(土)，2日(日)に高崎アリーナで行われた令和6年度関東高等学校なぎなた競技大会兼第32回関東高等学校なぎなた選手権大会(関東大会)に，3年の櫻井陽菜さんと新井遥佳さんが，個人試合と演技競技で出場しました。結果は残念ながら予選敗退でした。ですが二人は6月のインターハイ県予選で，個人試合で櫻井陽菜さんが準優勝，演技部門で櫻井陽菜さんと新井遥佳さんが優勝しているため，すでに7月27日(土)～29日(月)大分県大分市で行われるインターハイ全国大会に出場が決まっています。是非，全国では実力を発揮してください。



左が櫻井さん，右が新井さん

### ■6/3(月)放送部がNHK杯高校放送コンテスト群馬県予選で優良賞を受賞しました

6月3日(月)に境総合文化センターで行われた第71回NHK杯全国高校放送コンテスト群馬県予選で，3年生の大久保彩音さんが朗読部門で出場し，優良賞を獲得しました。読んだ作品は村上春樹の『レキシントンの幽霊』の中の同名の短編です。上位入賞したことで，大久保さんは7月22日(月)から東京の国立オリンピック青少年総合センターで行われる全国大会への出場権を獲得することになりました。是非，練習成果を思う存分発揮してください。



左から2番目が大久保さん

### ■7/7(日)硬式野球部が全国高等学校野球選手権群馬大会に出場しました

第106回全国高等学校野球選手権群馬大会の1回戦が7月7日(日)，高崎城南球場でおこなわれました。昨年夏にコールド負けを喫した伊勢崎商業との対戦で，最初に先制点をあげて互角の戦いでした。大量失点後も踏ん張り続け，得点も5-7と，あと一歩の所まで追い上げました。選手たちも最後まで力を尽くしました。試合には吹奏楽部をはじめ多くの方々が応援に駆けつけ声援を送りました。



2024 白球の詩

部員減も練習工夫  
 硬式野球部は部員減少の影響を受けながらも、練習の工夫を凝らし、選手たちの士気を鼓舞し、大会で好成績を収めた。

藤岡中央  
久保守 倫之主将

試練越えチームけん引  
 主将久保守は、試合中冷静な判断と的確なリードでチームをけん引し、勝利に導いた。

第106回全国高等学校野球選手権群馬大会

令和6年7月8日上毛新聞

## 6月は，球技大会で学校全体が盛り上がりました

### ■6/7(金)球技大会が実施されました

今年も，球技大会が行われました。各クラス，女子4種目(ソフトテニス・バスケットボール・バレーボール・卓球)と，男子4種目(フットサル・バスケットボール・バレーボール・卓球)の8種目で対戦を進め，総合ポイントを競いました。皆が，大変工夫されたデザインのクラスTシャツを着て，熱狂しつつも各競技を楽しみました。総合優勝は，3-3でした。今年はコロナ5類2年目ということもあり，競技も応援も昨年以上の盛り上がりを見せていました。



準備運動



ソフトテニス

競技優勝は1-2



女子バスケ

競技優勝は2-4



女子バレー

競技優勝は3-3



女子卓球

競技優勝は1-2



フットサル

競技優勝は2-4



男子バスケ

競技優勝は3-1



男子バレー

競技優勝は2-3



男子卓球

競技優勝は2-2



結果発表・表彰

総合優勝は3-3

# 今年も普通科2年生の探究学習「ふじおか未来探究」がはじまりました

## ■6/4(火)市内8地区の区長さんからフィールドワーク計画のアドバイスを受けました

ふじおか未来探究とは、「藤岡市をより良くするために、高校生としてできるアイデアを考えて市役所職員や地域住民の方々に提案する」ことを目標にした本校の探究活動です。今年度は市内を8地区に分けて、「観光」「文化・伝統」「特産」「取組み」の4観点から市の特色と魅力を確認した上で、地域課題の探究を進めることになりました。まずは6月4日(火)、本校を会場に、2週間後の現地調査に向けて各地区の区長さんにご来校いただき、様々なアドバイスをいただきました。



## ■6/13(木)普通科2年生全員が、自分たちが担当する8地区でフィールドワークをしました

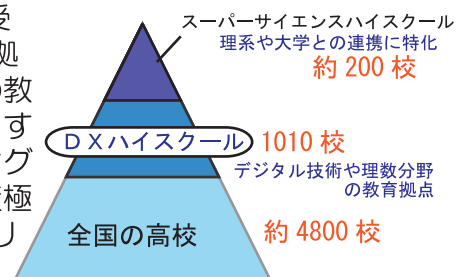
6月13日午後、普通科2年生の全員が、市内8地区の担当グループに分かれ、地域づくりセンターを尋ねて区長さんなどから話を伺い、地区内を見学してまわる、課題発見のためのフィールドワークを行いました。各地区への移動は、中型バス、マイクロバス、自転車を使用しました。生徒も実際に現地を「見て、歩いて、聞く」なかで、様々な気づきを得ていたようです。今後、生徒たちはこの成果を踏まえて、来年1月23日(木)の最終発表会までに、藤岡の良い所と課題点を整理して、地域の方々への提案内容を検討、構想していきます。



## DXハイスクール推進の方針が決まりました

### ■普通科3年で新科目「情報探究」を設置し、理数科3年「理数探究」を深化させます

4月に、本校は文部科学省により「DXハイスクール」の指定を受けました。DXハイスクールとは、デジタル技術や理数分野の教育拠点となる高校です。本校ではこの対応策として、来年度以降実施の教育課程について、普通科3年次に選択科目「情報探究」を新設し、すでに設置されている理数科3年次の「理数探究」で、プログラミングやデータサイエンスなどのスキルを使った課題解決や分析などを積極的に進めていくことを決めました。一方で、ハード面でも、3DプリンタやハイスペックPCなどの準備を着々と進めています。



### 【本校は、理数科以外の幅広い進路にも対応したコースを準備しています】

本校では、理数分野に限らず、幅広い進路にも対応したコースが用意されています。1年次は、幅広い知識と教養を身に付けるため、全員が共通の科目を履修します。しかし2年次からは大学・各種専門学校・就職など、幅広い進路に対応するため、文系科目を中心として学習する普通科クラス(進学コースと探究コース)と、理数系科目の確かな学力を身につけるための理数科クラスに分かれます。生徒の自由な発想、興味と関心に応じて、普通科クラスでは「総合的な探究の時間」、理数科クラスでは「理数探究」に取り組んで、生徒の探究心と主体性を養うこととなります。